



登園できない病気の一覧表

(2021年 改訂版)

病気	主な症状	潜伏期間	感染力が強い期間	登園許可書	その他	登園の目安	欠席の表記
インフルエンザ	熱	1~2日	有熱期	医師の判断により (保護者が記入)	感染力大、予防注射あり	発症後5日経過し、かつ解熱後3日を経過してから	出停
麻疹(はしか)	熱、発疹	10~12日	発疹の出る前後数日	医師の許可書が必要	感染力大、予防注射あり	解熱後3日を経過してから	出停
風疹	熱、発疹	2~3週間	有熱期	医師の許可書が必要	3日ははしかとも言う 予防注射あり	発疹消失(発疹出現後約3~4日)	出停
水痘(みずぼうそう)	熱、発疹	1~3週間	有熱期	医師の許可書が必要	感染力大	全ての発疹がかさぶたになるまで	出停
咽頭結膜熱(プール熱)	熱、結膜炎、咽頭炎	2~14日	有熱期	医師の許可書が必要	アデノウイルスによるもの	症状消失し2日経過してから	出停
流行性耳下腺炎(おたふく)	熱、耳下腺腫脹	2~3週間	有熱期	医師の許可書が必要	感染力大	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が始まった後5日以上経過し、かつ全身状態が良好であること	出停
百日咳	咳発作	7~10日	初期咳出現~2週間	医師の許可書が必要	予防注射あり	特有な咳が消失し、全身状態が良好。または5日間の適正な抗菌薬による治療を終了するまで	出停
伝染性紅斑(りんご病)	頬の紅斑、発疹 風邪症状(感染初期)	1~2週間	発疹出現前	医師の判断により (保護者が記入)	欠席の必要はないが 妊婦に感染すると胎児に感染の恐れあり	全身状態が良い(発疹出現時は感染力消失)	病欠
流行性角結膜炎(はやり目)	充血、目やに、流涙	2~14日	症状ある間	医師の許可書が必要	アデノウイルスによるもの	症状消失	出停
急性出血性角膜炎(アノ熱)	充血、目やに 目の痛み、まぶたの腫れ	24~36時間		医師の許可書が必要		医師により感染の恐れがないと認められてから	出停
感染性腸炎(ノロウイルス等)	熱、嘔吐、下痢	1~4日	症状ある間(3,4週間ウイルス排出あることも)	医師の判断により (保護者が記入)	突然の嘔吐、水様の下痢(白~クリーム色)	嘔吐・下痢が治まり、普通の食事ができる	出停
腸管出血性大腸菌感染症(O-157)	腹痛、水様便、血便	3~8日		医師の許可書が必要	食品の十分な加熱を	症状が治まり、連続2回の検便で陰性を確認してから	出停
溶連菌感染症	発熱、咽頭痛、発疹、いちご様舌	2~5日		医師の判断により (保護者が記入)	処方された抗菌薬は最後まで飲みきる(再発・合併症予防のため)	抗菌薬内服後48H経過(治療継続要)	出停
手足口病	水疱性発疹(口腔粘膜、腕・足、手足の末端、お尻)	3~5日	発症後1週間(2,4週間はウイルス排出)	医師の判断により (保護者が記入)	感染力大(0,1歳児)数週間~数ヶ月後に、爪が剥がれ落ちることがある	発熱なく(解熱後1日以上経過)普通の食事ができる、発疹が多い場合はかさぶたになるまで	出停
ヘルパンギーナ	高熱、咽頭痛、口蓋垂付近に水疱・潰瘍	2~5日		医師の判断により (保護者が記入)	脱水症状に注意 熱性けいれんを伴うことも	(同上)	出停
マイコプラズマ肺炎	熱、咳	2~3週間	症状発現時~1週間	医師の判断により (保護者が記入)	気管支炎、肺炎、中耳炎、副鼻腔炎などを合併することあり	発熱や激しい咳が治まっている(0,1歳児は重症化する恐れがあるので、登園前に要受診)	出停
とびひ	びらん、かゆみ、水疱	2~10日		医師の判断により (保護者が記入)	病巣に伝染の恐れ(爪切りし掻き壊しによる感染拡大を防ぐ)	(患部が乾燥)受診し抗菌薬服用後24H経過してから	出停
帯状発疹	体の片側に出る発疹、皮膚の痛み	不定		医師の判断により (保護者が記入)	水痘ワクチン未接種、水痘にかかっていない者がうつると、水痘にかかることも	全ての発疹がかさぶたになるまで	出停
RSウイルス	熱、咳、鼻水	4~6日		医師の判断により (保護者が記入)	乳幼児期は重症化しやすい	呼吸器症状が消失し、全身状態が良好(0,1歳児は重症化する恐れがあるので、登園前に要受診)	出停
突発性発疹	高熱、発疹	10日		医師の判断により (保護者が記入)	熱性けいれんを伴うことも	熱が治まり、普段の食事がとれる	病欠
新型コロナウイルス感染症	発熱、空咳、倦怠感、味覚・嗅覚の消失、嘔吐、下痢	1~14日	発症後7~10日	医師の判断により (保護者が記入)	感染力大 重症化するると肺炎を引き起こすことも	(陽性者)発症から10日を経過かつ解熱後3日を経過するまで(濃厚接触者)陽性者との最終接触日から14日経過してから	出停

予防接種について

保育園は集団生活の場ですので、お子さんの健康管理のための予防接種は、積極的に受けてください。特に乳幼児が感染すると重症化しやすい、麻疹・インフルエンザの予防接種は速やかに接種して下さい。伝染病にかかったときは、完治するまで休んでいただきます。全快し登園の際は登園許可書を提出お願いします。(登園許可書は園で準備しています。また、ホームページからの印刷も可能です。)